

第十三回

熊本城（熊本県熊本市）

「花信」

主宰

福谷

俊子

選

熊本市賞

人知れず城に添ひたる寒桜

熊本県熊本市

角田

光明

投句総数

六句

開函日

平成二十六年一月三十一日

第十三回

法隆寺周辺（奈良県斑鳩町）

「花信」 主宰 福谷 俊子 選

奈良・斑鳩町賞一句

御佛の織き指先寒に入る

大阪府東大阪市 中森 美代子

特選三句

冬ぬくし斑鳩三塔巡る歩に

大阪府堺市 赤松 淳子

斑鳩のいづこも小春日和かな

奈良県北葛城郡 荻野 孝雄

思惟仏も聴きておはすか昼の虫

奈良県生駒郡 田子 美地子

投句総数 八八 句

開函日 平成二十六年一月三十一日

第十三回

博物館明治村（愛知県犬山市）

「花信」

主宰

福谷

俊子

選

子規はいく賞三句

降りしきる紅葉の坂や旧居訪ふ

兵庫県神戸市

尾松

喜久子

風冷たし梁高く組む雑居房

愛知県犬山市

菅野

純子

冬帽を深くかぶりて偉人坂

愛知県春日井市

野田

公雄

特選三句

ミサ響くステンドグラスに秋日濃し

愛知県岡崎市 伊井 寸美子

君とゆく明治の里の秋日和

東京都江戸川区 仲野 せつ子

紅葉散る光をまきて明治村

三重県四日市市 山下 慶子

投句総数 一九三 句

開函日 平成二十六年一月三十一日

第十三回

子規庵（東京都台東区）

「花信」 主宰 福谷 俊子 選

特選三句

隙間風子規の机に筆取れば

大阪府堺市 市村 明代

寂庵の屋根にぎつしり落葉積む

千葉県市原市 菊池 洋子

マフラーを首に巻き子規語りたる

岐阜県多治見市 美和 紀子

投句総数 七五 句

開函日 平成二十六年一月三十一日

第十三回

記念艦「三笠」(神奈川県横須賀市)

「花信」 主宰 福谷 俊子 選

特選三句

冬麗に高く乙旗大将旗

群馬県伊勢崎市 天野 幸尖

三笠艦上仰ぐ冬空重々し

神奈川県横浜市 英 博子

春風に吹かれ着きしは三笠かな

山梨県甲府市 横田 壮一郎

投句総数 二六 句

開函日 平成二十六年一月三十一日

第十三回

大和ミュージアム（広島県呉市）

「花信」 主宰 福谷 俊子 選

特選三句

近づいてきく波の音呉の秋

愛媛県松山市 越知 久美子

アーチ橋通りぬけたら秋の風

愛媛県松山市 越知 友心

雲海の中ひた走る列車かな

広島県広島市 要田 真代

投句総数 二六 句

開函日 平成二十六年一月三十一日

第十三回

歴史博物館・漱石公園（東京都新宿区）

「花信」 主宰 福谷 俊子 選

特選三句

口唇に歌ほころびて春近し

東京都新宿区 折村 多吉

ひび割れし猫塚の石年暮るる

東京都日野市 小林 利夫

古井戸に鯉一匹の冬ごもり

東京都新宿区 中村 恵一

投句総数 三三 句

開函日 平成二十六年一月三十一日

第十三回

東松山市（埼玉県東松山市）

「花信」 主宰 福谷 俊子 選

特選三句

初日の出視力回復する兆し

埼玉県東松山市 中村 和子

振り上げし杵に白なし八日月

埼玉県比企郡 藤間 友二

諸植ゑて五風十雨の恵み待つ

埼玉県東松山市 山田 豊子

投句総数 二二句

開函日 平成二十六年一月三十一日